

1995年 (平成7年) 8月1日号

No.681

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

芦屋市の人口と面積

<平成7年7月1日推計人口>

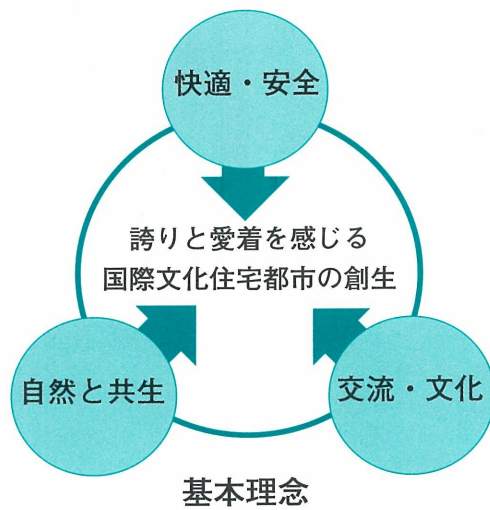
人口総数	81,041	世帯数	31,960
男	37,696	面積	17.31km ²
女	43,345		

芦屋のまちづくり

震災復興計画基本計画

市では、このたび震災復興計画基本構想を踏まえた基本計画がまとまりました。計画に沿って被災された市民の生活支援策や緑の多い閑静な住宅街を再生・創生するために、総合的に施策を推進します。その概要をご紹介します。

問い合わせは、企画課(☎2005)へ。



基本理念

替支援、各種相談等の支援、街並み景観デザイン・ガイドラインの策定・誘導、良質な住宅の整備、高齢者や障害者対応の公的住宅の供給

道路の復興

隣接都市との接続道路の整備、格子状の生活循環軸の整備、駅前広場の整備、自然環境の導入を図った道路の整備、歩行者優先道路等の整備

公園・緑地の復興

公園・緑地・緑道・広場の復旧、地域中心核における都市公園の拡充、山際・海際緑地核の整備、緑地文化軸の整備、防災公園としての整備

コミュニティの活発化

地域福祉活動・生涯学習の支援、地区集会所の整備、学校施設の整備

自立・循環型環境の創出

自立・循環型の都市基盤整備の検討、環境資源を生かした都市基盤整備、廃棄物処理施設の強化と整備、ごみ収集真空輸送システムの採用、環境学習の推進、リサイクル社会に向けての広報・普及、有効資源の回収事業等の充実

健康づくりの推進

多様なスポーツ・レクリエーション機会の提供、スポーツ団体の交流促進、既存スポーツ・レクリエーション施設の復旧整備、(仮称)総合スポーツセンターの整備、健康づくりの普及・啓発、保健・医療・福祉連携による地域の健康づくり、休日救急医療の整備、市立芦屋病院の医療機能の充実

社会福祉の充実

生活再建支援、震災遺児激励金の支給、ケア付き仮設住宅の運営、高齢者の生きがいづくり支援、保健・福祉・医療活動支援情報システムの

検討、在宅福祉生活圏の形成、重度障害者特別給付金制度の継続実施、被災福祉施設の早期開設支援、(仮称)保健福祉総合センターの整備、高齢者のための社会福祉施設の拡充、高齢者や障害者が安心して暮らせる都市環境の改善、ボランティアの育成・体制整備

市民文化の復興

景観デザイン・ガイドラインの活用、文化・芸術活動の充実、しそ森林王国との交流、文化施設の復興、地域中心核における行政・文化・芸術機能の拡充、外国籍市民への支援と交流、国際交流の充実

生涯学習の充実

生涯学習の広報・普及、生涯学習団体の連携・交流促進、生涯学習ボランティアの育成、生涯学習活動の多様化・高度化への対応、コミュニティ・スクールの継続推進、女性センター事業の充実、女性センターを拠点とした市民団体の育成・支援

学校教育の充実

学校施設の防災拠点化、学校防災組織体制の整備、学校防災教育の推進、学校を核とする生活圏の形成、PTA活動の充実

商業の復興

商業施設の早期開設支援、商業の活性化支援、商業施設の災害救援システムへの組み入れ、複合機能による新たな生活文化の創造、都市型産業の導入方策についての調査・研究・誘致、就労環境の実態把握、再就職の支援

実現に向けて

復興にあたっては、芦屋国際文化住宅都市建設法の理念を改めて認識し、国、県の協力、支援を得つつ、市民・事業者・行政が協働して取り組みます。

後藤助役が退任

平成七年七月七日任期満了に伴い、後藤太郎助役が退任しました。

後藤助役は、総務部長、建設部長などを歴任し、昭和六十二年七月から二期・八年間、本市の助役を務めました。



更地で復興を待つ“ひまわり”

河川・街路・山麓・海際の防災緑地軸の整備、市役所等の防災中核拠点の拡充、小学校等の地域防災拠点の整備、地区集会所等の地区防災拠点の整備、広域避難地の整備、上・下水道の整備、公共建築物の耐震性の強化、がけ崩れ・水害対策、都市景観の形成推進、緑化の推進、地域別市街地の復興、住民意向の把握、まちづくり協議会設立支援、まちづくり専門家等の活用

住宅の復興

公営住宅の改良・建替等、準公営住宅の建設、面的被災住宅地の良好な住宅建設および住環境整備、密集住宅地区の住宅改善、個別建替・修繕支援、集合住宅の建替・修繕支援、共同・協調化建

基本構想

(基本理念)

誇りと愛着を感じる国際文化住宅都市の創生

- 快適で安全なまち
- 自然と共生するまち
- 人々のふれあいと文化豊かなまち

(まちづくりの目標)

- 魅力ある芦屋のまちづくり
- 快適で安全なまちづくり
- 人と自然環境が共生したまちづくり
- 福祉が充実したまちづくり
- ともに築き助け合うまちづくり

PRESERVATION OF HEALTH & ENVIRONMENT

保健と環境

芦屋病院 ☎: 31-2156
 保健センター ☎: 31-1586
 芦屋保健所 ☎: 32-0707
 環境サービス課 ☎: 22-2155

■日曜・祝日救急当番医

- 内科** 9:00~17:00
 芦屋市医師会 ☎32-2000
- 6日 多田医院<内・小> 打出小樋町6-9
 ☎32-3884
- 13日 坂東診療所<外> 松ノ内町10-18
 ☎32-3399
- 20日 由っ子クリニック<婦>伊勢町2-18
 ☎38-7291
- 27日 大谷クリニック<内> 大原町11-24-207-1
 ☎38-7001
- 9/3日 西川内科 船戸町4-1-401
 ☎31-7789
- 歯科** 9:00~12:00
 芦屋市歯科医師会 ☎23-6471
- 6日 にしき歯科医院 浜町2-11-101
 ☎23-6430
- 13日 岡田歯科医院 浜町3-7
 ☎22-3107
- 20日 西田歯科医院 業平町2-21
 ☎34-6731
- 27日 長谷川歯科医院 宮塚町7-11
 ☎34-0212
- 9/3日 橋本歯科医院 茶屋之町6-2
 ☎22-3393

夜間在宅輪番

- 時間…夜間(毎日) 21時~翌7時
- 問い合わせ…消防本部 ☎32-2345

耳鼻咽喉科・眼科の急病診療

- 診療日…日曜日および祝日、9時~16時
- 場所…尼崎医療センター(尼崎市水堂町3-15-20 ☎06-436-8701)

大型ゴミの収集日

大型ゴミに出す物の大きさは、灯油缶以上の物にしてください。また、自転車などを出す場合は、必ず「不用品」と張り紙をしてください。

町名・地域	8月	9月
山芦屋・西山・西芦屋	21	18
朝日ヶ丘	22	19
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	23	20
月若・三条・平田・奥池地区	24	21
茶屋之・大樹・公光・業平・上宮川	25	22
宮塚・平田北	26	23
楠・春日	28	25
六麓荘・岩園	1	29
船戸・松ノ内・清水・前田	2	30
山手・奥山・三条南	3	31
東山・東芦屋	4	1
打出小樋・若宮・打出	5	2
大東・呉川	7	4
翠ヶ丘	8	5
南宮・西蔵	9	6
大原・親王塚	10	7
津知・川西・精道・宮川	11	8
浜	12	9
高浜1~4	14	11
高浜5~9	15	12
若葉1~3・緑	16	13
若葉4~7	17	14
浜風・新浜	18	15
潮見	19	16

●芦屋市職員(助産婦・看護婦)の募集

募集人員 2人
 受験資格 ①または②のいずれかに該当するかた
 ①昭和31年4月2日以降に出生し、助産婦免許を有するかた
 ②昭和41年4月2日以降に出生し、看護婦免許を有するかた
 試験日 8月22日(火)(採用予定10月1日)
 申込書類 ①受験申込書(本院所定用紙)②助産婦免許証または看護婦免許証の写し等
 募集期間 7月17日(月)~8月18日(金)
 問い合わせ 芦屋病院総務課管理係

●老人保健法に基づく健康診査

期間 8月1日~10月31日の午前中
 会場 対象者に送付の受診券に掲載
 対象 65歳以上のかた(社会保険本人を除く)
 費用 老人健診400円、大腸がん検診(2日法)800円、肺がん検診は無料(かく痰検査の必要なかた900円)。70歳以上は無料
 その他 治療は有料で、健康保険証、老人医療証が必要です。
 問い合わせ 保健センター

●健康大学受講生募集

日程 9月7日(木)~11月30日(木)全12回
 いずれも午後2時~4時
 会場 保健センターほか
 内容 各科疾患についての講義
 その他 受講料2000円。定員30人。所定の回数を受講したかたには修了証書を交付します
 申し込み 8月18日(金)までに、保健センターまたは芦屋市医師会(☎32-2000)へ

●芦屋浜仮設診療所の開設

場所 潮見町7番(潮見集会所西側)
 診療科目 外科・内科・皮膚科

診察時間 月・水・金 午前10時~午後1時
 午後4時~午後5時
 火・土 午前10時~午後1時
 木・日・祝日は休診
 問い合わせ 保健センター

●伝染病(コレラ等)にご用心!

コレラ患者の発生が増えています。コレラは、水や食べ物を摂取した時にコレラ菌が体内に侵入し発症します。コレラの初期症状は、軟便、嘔吐、などで、進行すると、水様性の下痢や発熱の症状があらわれます。インドネシア、バリ島へ旅行されるかたは、特に①なま物、なま水は避ける②過労を避ける③暴飲暴食をしない④用便後、食事前の手洗いを励行する、等にご注意ください。

問い合わせ 芦屋保健所

●手足口病が流行中

夏から秋にかけて、乳幼児・小児に見られる夏かぜの一種で、発疹、発熱を伴います。飛沫感染ですので外出後はうがい、手洗いを励行し、症状がでれば速やかに医療機関へ受診してください。

問い合わせ 芦屋保健所

●「すこやかひょうご」放映のお知らせ

内容 8/5「夏のこども食事メニュー」、8/12「脈拍と健康」、8/19「定期的に受ける健康診断」、8/26「高齢者の住宅」(サンテレビジョン36ch)
 時間 午前8時45分~9時
 問い合わせ 芦屋保健所

●痴ほう性老人家族会

日時 8月28日(月)午後1時30分~3時30分
 会場 旧大原老人憩いの家(大原町23-1)
 内容 交流会(託老希望のかたは事前に予約)
 問い合わせ 芦屋保健所

保健センター

阪神芦屋駅から北へ200m

内容	日時	対象・経費・その他
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	今月はありません	—
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	(無料)
育児相談(予約制)	24日 9:30~11:30	身体計測、子育て相談
アレルギー相談(予約制)	22日 9:30~11:30	アトピー性皮膚炎等の相談
1歳6カ月児健康診査	17日 13:15~14:15	H6.1.16~H6.2.15生まれ (母子健康手帳持参)(無料)
母親学級	今月はありません	—
在宅寝たきり者 訪問指導	保健センターにお 申し込みください	在宅で40歳以上の寝たきり、準するかた(無料)
在宅寝たきり者 訪問指導	在宅で65歳以上の寝たきり、準するかた(無料)	在宅で65歳以上の寝たきり、準するかた(無料)
市民健診 (肺がん検診40歳以上)	4日、22日 9:30~10:30	16歳以上→胸部X線・血圧・検尿(無料)40歳以上→前記の他 心電図・採血(絶飲絶食400円)
貧血検査		16歳以上(130円)
健康チェック (予約制)	9月分子約受付中 9:15~	35歳以上(成人病予防11項目5500円)
栄養相談(予約制)	22日 9:30~11:30	(無料)
健康相談	15、22日 13:00~15:00	成人を対象に医師による相談(無料)
胃がん検診(予約制)	10・17・24・28・31日 9:15~10:30	35歳以上(1000円)
子宮(頸部・体部)がん検診 乳がん検診	随時(医療機関で診療時間内の午前中)	30歳以上。子宮がん(1000円)体部を含む場合(1700円)乳がん(400円)
大腸がん検診	受付随時。提出日:1・8・22・29日午前中	40歳以上(800円)、採便容器を渡し、とり方の説明
歯の無料相談と健診	16日 13:00~14:30	(歯科医師会館)
献血	今月はありません	—
なかよし育児 教室	前期 31日 10:30~12:00 後期 今月はありません	(保健センター) 4~5カ月児

健康カレンダー

8/1~9/1

芦屋保健所

国道2号線業平橋東へ150m

内容	日時	対象・経費・その他
4カ月児健康診査 (股関節脱臼検診併設)	9日 23日 13:00~14:30	H7.4.1~4.15生まれ H7.4.16~4.30生まれ 母子健康手帳持参
3歳児心の健診	1・8・22日 9:00~10:45	満3歳児 しつけ子育て相談
3歳児健康診査	3日 13:00~14:30	満3歳1カ月~4歳未満児 小児科・歯科・尿・栄養指導
アルコール依存症 家族会	11日 10:00~12:00	アルコール問題に悩んでいる家族(事前連絡要)
乳幼児歯みがき教室	2日 13:00開始	0~6歳児。歯ブラシ・コップ・母子健康手帳持参
歯科保健相談	2日 13:45~14:15	乳幼児、妊婦、中高年、一般、高齢者の義歯等相談
こども心の相談 (予約制)	8日 13:00~14:30	ことばの遅れ、しつけ相談(児童精神科専門医)
おとしより心の相談 (予約制)	2日 13:30~14:30	老人の痴ほう、不眠等相談(専門医と保健婦)
心の相談(予約制)	17日 13:30~14:30	うつ、ノイローゼ、イライラ 社会復帰等専門医の相談
療育相談(予約制)	21日 13:00~14:30	子どもの発達について、 専門医による相談
一般健康相談(有料・予約制) 妊婦健康相談(無料・予約制)	4・18日・9/1日 13:00~14:00	診察・尿・血液検査・X線・心電図・エイズ検査ほか (妊婦相談は尿検査等、事業所の健診は申し込み)
検便・水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00~12:00	有料。特殊項目水質検査などは第1・3月曜日